

中国工場の品質向上・品質改善のための

生産委託先工場 & 中国自社工場の品質管理・改善の進め方 ～日本と中国の距離感を踏まえた品質管理のコントロール方法～

会場/WEB受講
WEB受講の場合
アーカイブ配信付
(7日間視聴可)

★日時：2026年4月27日（月）10:00～17:00

★受講料：1名 49,500円（消費税込）

★会場：TH企画セミナールーム

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名44,000円

- ・JR田町駅：徒歩10分(三田口)、都営大江戸線：赤羽橋駅徒歩3分
- ・都営浅草線・三田線：三田駅 徒歩8分 (A3出口)
- ・都営三田線：芝公園駅 徒歩7分 (A2出口)

★受講資料：製本テキスト（受講料に含む）

※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円（内税）

今まで見えなかった中国工場の問題点、打ち手、自社中国工場・取引先中国工場の品質改善、指導のポイント、新規取引先を見て判断するポイント・チェック項目、中国や中国人気質を踏まえた仕事の進め方、コミュニケーションの取り方について、豊富な経験をもとに、実践的に解説する特別セミナー！！

【講師の言葉】 中国・海外企業にOEM/ODM委託した製品を日本国内で販売されている日本企業は多くあります。これら多くの日本企業は、委託先工場の品質管理や不具合対応で苦労されています。本セミナーでは、日本と中国との距離感を踏まえた生産委託先品質管理の進め方やコントロール方法について解説します。

距離感とは「物理的距離」「意識・文化・商習慣の違い」「言葉の壁」があります。そのための基礎知識として中国工場の実状を4Mという切り口で体系的に捉え、日本とは違う中国独特の要因や問題点をあぶりだし、それへの対処法を紹介していきます。

加えて、中国の人と一緒に仕事をする、中国企業と付き合うには、中国人および中国事情を理解しておくことが必須です。会議の進め方など中国の人たちと仕事をうまく進めるための異文化コミュニケーションも学んでいただけます。

セミナーでは中国を主な対象としていますが、中国以外の生産委託にも通じる内容です。中国工場の品質管理・改善および異文化コミュニケーションの内容は、生産委託先だけでなく自社工場の問題としても捉えていただけます。多くの事例を紹介するとともに、ケーススタディなども取り入れ問題解決のための実践力を高めていただくのが本セミナーの目的です。

【受講形式】 会場/WEB選択可 ※WEB受講の場合のみ、アーカイブ配信（7日間視聴可能）。

【予備知識】 中国関係の仕事や中国関連の仕事や中国に関する知識をある程度持っている方が望ましいです。

【受講対象】 中国企業の品質でお困りの方 ・中国から部品や材料を仕入れて自社工場で使用している企業の方
・中国から商品/製品を仕入れて日本国内で販売している方 ・中国に工場進出しているが工場管理や品質管理で悩まれている方
・自社や取引先中国工場に改善指導に行かれる方 ・中国工場に駐在する予定のある方 ・所属部署や中国経験は問いません

【習得知識】 1) 今まで見えなかった中国工場の問題点とそれへの打ち手を学べます
2) 自社中国工場や取引先中国工場の品質改善、指導のポイントが理解できます
3) 新規取引先を見て判断するポイントとチェック項目がわかります
4) 中国や中国人気質を踏まえた仕事の進め方、コミュニケーションの取り方 など

【講師】 KPIマネジメント株式会社 代表取締役 根本 隆吉 先生

東京都/千葉県商工会専門エキスパート GCS認定コーチ、関東経済産業局伴走支援 伴走コンサルタント（2020～2024年）

I. 人 (Man)

1. 作業員：作業員の実状と対処法、作業形態と使い分け
2. 管理者：管理者の実状(問題点)と対処法
3. 経営層：経営層の実状と役割
4. 日本人駐在員：中国での駐在員失敗率、実状と対処法

II. 設備・機械 (Machine)

1. 設備・機械の管理実態と問題点及び対処法

III. 部品・材料 (Material)

1. 現地調達の変遷と問題点
2. 仕入先工場指導の進め方
中国企業と日本企業の違い、自社/仕入先工場改善の違い
レベルに応じた指導、品質管理体制のレベルアップ

IV. 中国人気質を理解した仕事の進め方

1. 中国人・中国企業を知る
地域特性を知る、中国人の気質、食事・お酒の席でのマナー
2. 伝え方で仕事は大きく変わる
通訳の使い方、通訳をより有効に使う方法
打合せ実施の5つのポイント、現地スタッフへの指示の出し方

V. 生産委託先の品質管理をどのようにコントロールしていくか

1. OEM/ODM/商社など立場ごとにおける品質管理アプローチの違い
2. 失敗しない生産委託の体制
3. 日本と中国の距離感を踏まえた品質管理のコントロール方法
品質基準の共有、意識のずれの解消、生産工程の把握
情報共有、契約で意識・文化・商習慣の壁を低くする
継続的なコミュニケーションと言葉の壁を低くするツールの活用
4. クレーム発生時の対応をコントロールする
重要ポイント、クレーム発生時の対応フローとポイント
生産委託先責任のクレームでの補償対応
5. クレーム対応事例

VI. 中国工場の品質管理・改善のための4つ目のM

1. 方法・仕組み・管理
2. 中国工場での品質管理・3つの歯車
3. 従業員教育の考え方と仕組み構築
4. 人材マネジメント
5. 業務マネジメント
6. 自社工場改善実施のための大前提
7. 改善順序の考え方 - 工場のレベルで順序は異なる
8. 課題解決の基本（中国要因）
9. 問題点事例および対処法

VII. OEM・ODM・取引先選定のポイント

1. OEM・ODM選定のポイント
2. 取引先を見極めるポイント
3. 不良を発生させないための生産委託・部品調達3つのポイント

質疑・応答

【受講者の声】 ・中国への赴任前に本セミナーを受講でき、赴任に対する不安を解消することができました。「伝えたいことを正確にはっきりと、曖昧な表現はしない」という、メカ設計として、中国での仕事のみならず参考になる内容も多く、今後の業務に生かしていきたいと思えます。
・日本人独特の言い回しが問題を起こしていることを知ることができた。自分が中国に行く際は注意しようと感じた。資料も参考になりました。
・内容が整理されていて非常にわかりやすかったです。私の業務と関連しており、自身の活動の指針になりました。ありがとうございました。
・事例・経験をまじえていただき、非常にわかりやすかったです。ありがとうございました。

◆セミナーお申込要領

- ・弊社ホームページの申込欄又は、E-mailかFAXにてお申し込みください。
- ・受付後、受講票・請求書等をメールで送信します。

◆申込書：2026年4月27日セミナー 受講形式：会場/WEB ※〇で囲んでください
会社名： 部署名：
住所：
TEL： FAX：
氏名：
Email：

◆申込先

株式会社TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル5F

TEL: 03-6435-1138

FAX: 03-6435-3685

Email: th@thplan.com

URL: <https://www.thplan.com/>

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

検索

TH企画



サイト内
キーワード検索

0427
(開催日)

TH企画セミナーセンター

